

ジェネリック医薬品



ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、厚生労働省の認可を得て製造販売される、新薬と同じ有効成分を含む医薬品です。既に有効性や安全性について先発医薬品で確認されていることから開発期間やコストを大幅に抑えられ、結果として薬の値段も先発医薬品と比べて割程度、中にはそれ以上安く設定することがであります。



新薬の発売後、10年以上経つて開発されるジェネリック医薬品は、味や形が進化して飲みやすくなり、また製品名を大きく表示するなどして、これまでよりも飲みやすさ、飲み間違いを防ぐ工夫がされているものが多くなっています。

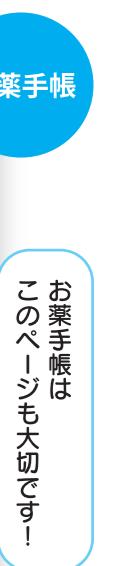
ジェネリック医薬品を希望する場合は、医師・薬剤師にそのことを伝えてください。医師に直接伝えづらい場合は、診察券あるいは保険証と一緒に、大口町や健康保険組合が配布している「ジェネリック医薬品希望カード」を受付に提示する方法もあります。

使ってみよう！ ジェネリック医薬品



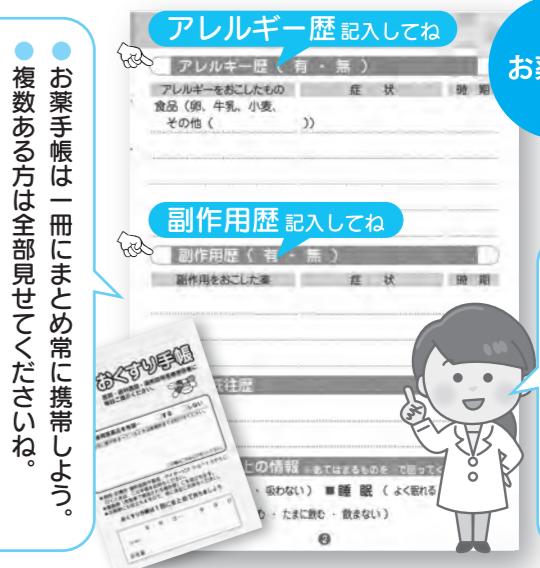
▲ ジェネリック医薬品希望カード

お薬手帳&アプリ



このページも大切です！

いつ、どこで、どんな薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。事故や旅先、災害の緊急時の情報伝達にも役立ちます。アレルギー歴や副作用歴の記録・相互作用のチェックなど、「お薬手帳」を見せるだけで、あなたの薬のことをわかつてもらいます。



お薬手帳アプリを立ち上げ
処方箋画像送信を選択



お薬手帳は一冊にまとめ常に携帯しよ
り複数ある方は全部見せてくださいね。
同じ薬も継続して記録しましょう！

スマートフォン
お薬手帳
アプリ



お藥手帳アプリを通じて
薬局から連絡がきます



スマートフォンは
家族の分も管理できますよ！
あとは処方箋をもって
薬局へ行くだけ！
アプリによって手順が
異なる場合があります



教えて薬剤師さん ～お薬との上手な付き合い方～

日時 12月9日(水) 午後1時30分から3時30分
場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール
※一般の方も受講できます。※事前予約制(先着順)
問合せ先 健康生きがい課 ☎94-0051

かかりつけ薬局を持ちましょう

地域住民の避難所として指定を受けた公共施設の衛生管理や、災害によるけが、持病、体調不良になった方などをサポートします。他に、支援物資として届けられる薬を分類・整理し、どんな薬がどのくらいあるのかなどの情報をまとめ、避難所などに必要な医薬品が届くよう管理します。

環境（換気、採光、照明、騒音など）が適切に保たれているか、夏場はブルの水質や、保健室のベッドや応接室のソファのダニの検査（ダニニアレルギー）もします。

災害時の避難所衛生管理とは

地域住民の避難所として指定を受けた公共施設の衛生管理や、災害によるけが、持病、体調不良になった方などをサポートします。他に、支援物資として届けられる薬を分類・整理し、どんな薬がどのくらいあるのかなどの情報をまとめ、避難所などに必要な医薬品が届くよう管理します。

学校は、学校環境衛生基準に基づき、定期的に環境衛生検査をおこなっています。保健室や理科室などの、薬品類の使用・保管状況の管理、教室の室内

学校環境管理とは

学校は、学校環境衛生基準に基づき、定期的に環境衛生検査をおこなっています。保健室や理科室などの、薬品類の使用・保管状況の管理、教室の室内

学校は、学校環境衛生基準に基づき、定期的に環境衛生検査をおこなっています。保健室や理科室などの、薬品類の使用・保管状況の管理、教室の室内



尾北薬剤師会 副会長 はぐろ薬局
奥村智宏先生